

委員会のうごき



教育厚生

あったかふれあい センター北郷を視察



教育厚生常任委員長
宮地 葉子

●補正予算

★窓ガラス飛散防止対策工事
保育所の窓ガラスが飛び散らないための工事で、全部の保育所が対象です。

委員会では、さらに遮熱フィルムを張れば冷暖房の効果がより節電にもなるとの意見が出ましたが、費用が問題だったことでした。

★お散歩リヤカー購入

園児の避難用に各保育所に2台ずつ用意します。6人程度の園児が乗れます。

★自動体外式除細動器

(AED)を1台購入

AEDは町内の主な施設等に34台備えています。今回は各イベント用に持ち運びの出来るものです。

委員から「必要な場合に使いこなせるのか、定期的なメンテナンスはどうか」との問いに対して、「職員等に講習をしている。メンテナンスも出来ている。」との答えでした。

●視察研修

★三浦小学校

改築工事が終了し、新しい校舎になった三浦小学校を視察しました。以前は一部傾いた箇所があり、耐震に不安があった校舎でしたが、新校舎は住民の避難場所にもなっており、安心、安全で、木の香りのする最適な学びの場になっていました。

★伊田小の避難橋

伊田小学校は海のすぐ近く



三浦小学校教室にて



伊田小学校、外から工事現場を見る

にあり、津波の危険性が最も高い学校の一つです。住民の避難道としても要望があった学校から裏山へ逃げるための橋を架ける工事を視察しました。

問題点として、屋外から橋を利用出来ず、夜間や学校が休みの時はガラスを割って利用することになり、一瞬を争う津波に備えて、屋外からも利用出来る階段などが付けられないか意見が出ました。

★あったかふれあいセンター北郷
この事業は北郷小学校跡を利用し、「見守り・支え合いの地域づくりのため、子どもからお年寄りまで誰もが気軽に集い、生活支援サービスなどを受けることが出来る施設」としてスタートしました。

視察当日は十数人の方が集い、健康体操や、トランプやゲーム等で楽しんでいました。課題は男性の参加が少ない事で、囲碁・将棋盤も用意されていました。パソコン教室などを開いてはどうか、との委員からの提案もありましたが、他にも一年を通じて色々な催しが計画されているそうです。雇用もあり、今後地域づくりの拠点の一つとなるでしょう。



あったかふれあいセンター北郷の和室で